



柴尾区
もぐら打ち
豊作を願ひ
庭先をたたきます

議会だより

さつま No.76

令和6年2月1日発行

- 補正予算、条例の概要……………P2～P3
- 常任委員会審査の概要……………P4
- 決算特別委員会審査の概要……………P5
- 一般質問（7人）……………P6～P13
- 所管事務調査報告、議会モニター……………P14～P15
- 議会活動、議会日程、編集後記……………P16

《さつま町ホームページ》

<https://www.satsuma-net.jp>



令和5年度各会計12月補正予算額

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計 (6、7、8号)	9億3,835万円	167億1,159万円
特別会計 国民健康保険事業	5,629万円	9億1,286万円
特別会計 後期高齢者医療	36万円	3億9,142万円
特別会計 介護保険事業	38万円	36億3,634万円
企業会計 上水道事業	2,464万	7億0,094万円

※金額は千円単位を四捨五入

12月定例会

第4回(12月)定例会は、12月1日から12月21日までの21日間の会期で行われ、条例の制定1件、条例の一部改正11件、条例の廃止1件、変更契約の締結1件、各会計の補正予算などを審議し、提案されたすべての議案を可決しました。

補正予算の概要

※金額は千円単位を四捨五入

肉用牛振興事業費

3,280万円

畜産物価格低迷に伴う和牛肉消費拡大対策として、学校給食で和牛肉の提供に係る経費や農家に対する支援交付金です。



学校給食の和牛提供(イメージ)

小学校再編準備事業費

3億540万円

薩摩地区3小学校の再編により、令和6年4月より開校する薩摩小学校(現中津川小学校)の大規模改修に係る経費です。



薩摩小学校(現中津川小学校)

物価高騰等対策給付金給付事業

2億9,032万円

物価高騰の影響を受けている低所得世帯に対し、1世帯当たり7万円の現金給付等に係る経費です。



総合戦略推進事業費

447万円

店舗付き空き家を活用したワーキングスペース等創出事業の建物改修等を行うための補助金です。



移住定住促進事業費

130万円

町内転入者への就労奨励金と空き家利活用促進のための家財処分に対する補助金です。



東京で開催された移住相談会

本庁費

326万円

令和6年4月の組織再編に伴う、本庁舎案内板等の改修を行うための経費です。



組織再編が行われる役場庁舎内

どう変わった我が町の条例

さつま町課設置条例等の一部改正

横断的な連携体制の強化を念頭に新たな組織体制を構築することに伴い、関係する条例の一部を改正するものです。

組織機構の見直し内容

- ① 「企画政策課」を「総合政策課」に改組。
- ② 「保健福祉課」及び「高齢者支援課」を再編し、「ほけん福祉課」を設置。
- ③ 「子ども支援課」を「こども課」へ名称変更。
- ④ 「農政課」及び「耕地林業課」を再編し、「農林課」を設置。
- ⑤ 「商工観光PR課」及び「ふるさと振興課」を再編し、「さつまPR課」を設置。

さつま町税条例の一部改正

軽自動車税の種別割の納期を現行で「4月11日から同月30日」となっているものを「5月1日から同月31日」に改正するものです。

さつま町国民健康保険条例の一部改正

出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の国保税を免除するため、条例の一部を改正するものです。

① 免除の対象者

出産する予定の被保険者、または出産した被保険者。

② 免除期間と免除対象

被保険者の出産予定月の前月（多胎妊娠の場合は3か月前）から出産予定の翌々月までの期間に係る、国保税の所得割額と均等割額。

農業集落排水事業の設置等に関する条例の制定

農業集落排水事業に公営企業法を適用し企業会計へ移行するため条例を制定するものです。また、併せてさつま町農業集落排水事業特別会計条例を廃止するものです。

農業集落排水事業施設等維持補修基金条例の廃止

農業集落排水事業の企業会計への移行に伴い、条例を廃止するものです。

学校給食センター条例の一部改正

令和5年度末をもって鶴田学校給食センターを廃止することに伴い、条例の一部を改正するものです。

さつま町水道事業給水条例の一部改正

水道料金（基本料金及び従量料金）と料金徴収方法や納期限、督促状の発行について条例の一部を改正するものです。

その他の議決事項

宮之城総合体育館空調設備他改修工事請負変更契約の締結

宮之城総合体育館の空調設備他改修工事において、キュービクルの不具合により工事内容に変更が生じたため変更契約を行うものです。

■変更請負金額 1899万9624円
 ■契約の相手方 株式会社エココロン



口径	基本料金		差額
	改正後	改正前	
13mm	750円	700円	50円
20mm	1,230円	1,130円	100円
25mm	2,220円	2,070円	150円
40mm	5,740円	5,540円	200円
50mm	7,090円	6,790円	300円
75mm	13,990円	13,590円	400円
100mm	28,530円	28,030円	500円

使用水量	料金単価（1m ³ につき）		差額
	改正後	改正前	
1m ³ ～10m ³ まで	80円	70円	10円
11m ³ ～20m ³ まで	135円	120円	15円
21m ³ ～30m ³ まで	160円	140円	20円
31m ³ 以上	185円	160円	25円

令和6年4月改正の水道料金（消費税抜き）

1件の請願を審査しました

採択

「不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立をもとめる意見書」の採択を求める請願書

◎陳情者

かごしまこども 学び場友の会
 柴田 麻由美 氏

◇意見書

教育機会確保法制定に際し、衆・参両議院の委員会がそれぞれ付帯決議した内容である「不登校の児童生徒が、いわゆるフリースクール等の学校以外の場において行う多様な学習活動に対しては、その負担軽減のための経済的な支援の在り方について検討し、その結果に基づき必要な財政上の措置を講ずること」を早急に進めること。

総務厚生 常任委員会

付託された議案を**全て可決**

委員会に付託された条例の制定1件、条例改正7件、条例廃止1件、令和5年度一般会計補正予算（関係分）及び特別会計の補正予算3件が審議されました。

委員会審査の中で出された主な質疑、意見などを掲載しています。

委員長 古田 昌也
副委員長 橋之口 富雄
委員 新改 幸一
上別府 ユキ
平八重 光輝
上久保 澄雄
川口 憲男
柏木 幸平

さつま町税条例の一部改正について

問 ひと月に納付しなければならぬ税が重なり負担を感じる方もいると思うが、十分検討されたか。

答 納期限を後ろにずらすことになるため、負担感が生じることは当たらないと考えている。また、軽自動車税と県税である自動車税の納期が同じになることで、「車の納税は5月」としてわかりやすくなくなり、納め忘れの減少に繋がるものと期待している。

さつま町農業集落排水事業の設置等に関する条例の制定

問 公営企業会計の移行に伴う今後の設備更新をどのように考えるか。

答 移行後に大きな設備投資がないように今年度まで作業を行って

いるが、今後は管路等の老朽化が見込まれ、維持管理には相当な経費が予想されるため、県を通じて国に財政支援の要望を行い、予算確保に努めたい。

令和5年度さつま町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

問 過年度と比較した高額療養費の傾向はどのようになっているか。

答 令和5年5月に新型コロナウイルスが第5類に移行したことにより、受診者も増加している。平均してレセプト件数で月200件以上、診療報酬で月50万円程、高額療養費も月220万円程の増加となっている。高齢被保険者の増加により医療費も高くなっているため、今後も医療費は増加傾向にあると考えられる。

文教経済 常任委員会

付託された議案を**全て可決**

委員会に付託された条例改正2件、令和5年度一般会計補正予算（関係分）及び特別会計の補正予算1件が審議されました。

委員会審査の中で出された主な質疑、意見などを掲載しています。

委員長 上園 一行
副委員長 有川 美子
委員 平山 俊郎
中村 慎一
森山 大
新改 秀作
岸 光廣

さつま町水道事業給水条例の一部改正

問 物価高騰が長引き一般家庭の家計を圧迫している中で、水道料金の値上げは非常に厳しいと思われるが、今の時期に改定しなければならぬ状況であるのか。

答 水道事業会計は2年連続で赤字決算となり、現在の料金設定では今後も赤字が続く見込みである。また、水源や配水池などの更新時期を迎え、水道管路の老朽化も進み、更新経費の財源確保が大きな課題である。水道は住民の重要なライフラインであり、安定的な事業運営を図るためにも急激な料金高騰にならないよう配慮し、料金改定に取り組む。

委員会意見申入れ

この回答を受けて、当委員会として、執行機関において「水道料金の改定について広く

町民に改定内容の周知啓発を図り、今後の水道料金の改定については水道運営委員会において広く町民の意見を聴き、水道事業運営に生かされるよう取り組むべきである。」との意見を付して、町長に申し入れました。

令和5年度一般会計補正予算（第7号）関係分

問 文化施設建設における協議状況はどのようになっているか。

答 文化施設整備委員会を2回開催し、無作為抽出による町民アンケートで2000人の町民から意見を聴取したところである。3回目の整備委員会では、アンケート結果を参考に今後の方向性を協議。

要請

この回答を受けて、もっと広く町民の意見を聴き今後の文化行政に生かされるよう要請しました。

決算特別委員会

決算特別委員会は、令和5年9月定例会で上程された令和4年度の決算議案について、その認定審査のために令和5年9月21日に設置され、8人の委員で構成されました。

令和5年12月1日にすべての決算議案が認定・可決されました。

上程された決算議案

- ・令和4年度さつま町歳入歳出決算の認定について
- ・令和4年度さつま町上水道事業会計決算の認定について
- ・令和4年度さつま町上水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

◆主な審査内容

問 第3弾さつま応援商品券について町民1人あたり1万円の商品券を交付したが、町内経済の活性化にどのよ

うな影響を与えたと分析しているか。

答 第三者認証登録飲食店のみ使用できる商品券を設定するなど、使用できる金額を区分けして実施したことから、町内事業者に効果があったと考えている。

問 児童遊園地の遊具が劣化により撤去されたあと更新されていない。公園の遊具についての考え方は。

答 子どもが少なくなることから、現在のところ新たな遊具の設置は考えていない。

要請

この回答を受けて、新たな遊具の設置、遊び場の提供について要望があるため、今後の検討課題にするよう要請しました。

委員長…中村 慎一
副委員長…有川 美子
委員…上園 一行
上別府 ユキ
森山 大昌
古田 保澄
上久保 雄平
柏木 幸

令和4年度の決算を問う!!

私たちの税金は 目的どおり使われたか？ 無駄づかいはなかったか？ その効果を問う！

問 火葬場やすらぎ苑は3基の炉で運用しているが、数日間待たされるケースもあることから炉を増設する考えはないか。また、葬祭場の関係で待たざるを得ない状況もあることから簡単な葬儀ができるようにする考えはないか。

答 火葬場としては1日で最大9体の火葬ができる体制であり、多い日でも5体の利用であるため、炉の混雑による火葬の待機は発生していないと認識しており、現在の3基体制で運用は可能と考えている。また、待合室等を葬儀で使用することについては管理面の体制が課題と考え、民間葬祭場との関係もあることから葬儀に対応した施設に改修することは考えていない。ただし、時代に即した施設の在り方は検討が必要であると考えている。



廃止予定の「いぬまき荘」

問 いぬまき荘を令和8年3月までに廃止し鶴田保健センターにその機能を移転する計画であるが、利用者も多く住民にとって重要な憩いの場であることから、地元住民の意見を集約した上で進める考えはないか。

答 築43年が経過し老朽化が進んでおり、維持管理費用も多額になることが予想されるため廃止を予定している。今後は利用者や地元住民などに丁寧な説明や情報提供を行いながら認識の共有を図るとともに、適宜議会にも状況報告をし、計画を進めていきたい。

問 耐用年数を超えた水道管路の計画的な更新は、水道料金の値上げだけでは対応できないと思われるが、一般会計からの繰入れを行う考えはないか。

答 一定の基準に基づき一般会計からの繰入れを行っているが、公営企業については独立採算制が基本であるため、水道料金の改定や地方債の活用などを行い安定的な経営に努めていきたい。また、緊急性を伴う管路の更新や建設改良により著しい財政負担が生じる場合については、一般会計からの任意の繰入れも検討していきたい。

一般質問

町政を問う



一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねます。

単に疑問を解消し、事実関係を明らかにするだけではなく、現行政策の提言をする議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっており、12月定例会では7人の議員が一般質問を行います。

岸良 光廣 (7ページ)

- ・行政改革について

古田 昌也 (8ページ)

- ・地域担当職員制度及び役場職員の在り方について
- ・町政運営と広聴活動について

川口 憲男 (9ページ)

- ・農業政策の取組について

橋之口 富雄 (10ページ)

- ・町内でのイベント開催について

新改 秀作 (11ページ)

- ・ボランティア活動について
- ・部活動の地域移行について
- ・障害者就労支援について

一般質問1日目の動画配信

岸良 光廣
古田 昌也
川口 憲男
橋之口 富雄
新改 秀作



中村 慎一 (12ページ)

- ・自然景観や季節ごとの風物や風物詩を生かした観光振興等について
- ・歴史と文化の町おこしについて

有川 美子 (13ページ)

- ・学校教育について

一般質問2日目の動画配信

中村 慎一
有川 美子



一般質問関係の記事は、各議員から提出された原稿を基に、質問議員の責任において掲載しています。



傍聴時の注意点



議会を
傍聴しませんか

本会議と委員会の模様は、議場や委員会室で傍聴できます。また、本会議はインターネットでライブ中継を視聴できます。議会傍聴の際は予約不要です。ただし座席に限りがありますのでご了承ください。また、議会中継は両支所でもご覧いただけます。

是非ご覧ください。



岸良 光廣 議員

行政改革

トイレ洋式化の現状は

町長／洋式化50%を目指す

問

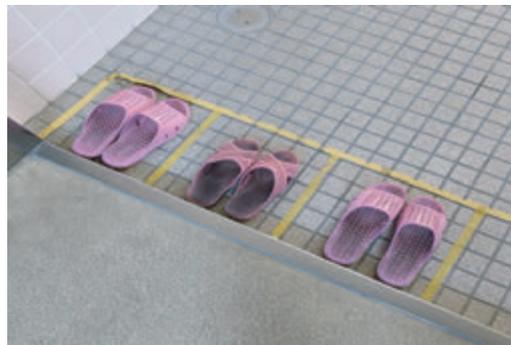
小中学校のトイレの洋式化は33.8%であるとの説明であるが、各学年は20%である。早急に40%まで改善をし、ウォシュレット便座ヒーターの取付けを行い、子供達が寒い冬でも安心して使用出来るようにしてもらいたい。

答

今の洋式トイレは便座ヒーターが無いので冷たいことは承知している。今後は学校、教育委員会に任せるだけではなく、私自身で見ても簡単に出来る事は行い、温便座等を取付けたい。また、学校の洋式化を50%近く設置出来るように取組みたい。



汚れや破損のある小学校トイレの現状



総合体育館の洋式化は

町長／トイレ改修工事中

問

総合体育館は1階のみウォシュレット付きのトイレ改修工事中であるが、2階も簡易なウォシュレット付きの改修をしては家族その他の応援に来る人は2階のトイレを使用することが多い。

答

総合体育館については空調設備の工事中であるために1階のみ急いでトイレの改修工事をするように私が指示した。2階のトイレについては次の段階で考えていきたい。

小学校のエアコン清掃は

教育長／今後検討が必要

問

エアコンの清掃作業は2m以上の脚立を使用しなければ出来ないが、エアコンが設置されてから1回もフィルター清掃はされていない。このことについて教育長はどのように思われるか。

答

エアコンの清掃作業は私が現場にいる時も実施していた。1人での作業は危険であるため、学期末に教職員全員でチームとして清掃作業を行っていた。今後については、大規模、小規模校の実情を踏まえ、対応の検討をしていきたい。

地域支援

地域担当職員制度とは

町長／必要性、有効性がある



古田 昌也 議員

問 令和3年12月定例会でも質問した地域担当職員の在り方、考え方は変わらな
いか。また、役場職員
の人材育成、成長は町
民サービスの向上に繋
がると思うが、現状を
どのように考えている
のか。

答 担当職員は、行政経験を生かし、さまざまな地域活動の支援を行い、区からも大変喜ばれている制度として認識している。職員の成長とは、地方自治体の究極の目標である「住民サービスの向上、住民福祉の増進」に大きな効果を発揮すると考えている。



地域支援活動
(柏原区ふれあいウォーキング大会)

人材育成の在り方は
町長／環境整備に取り組む

問 これからの時代は行政、民間の垣根を超えた連携が必要だと考えている。そのために職員にも民間感覚が必要だ。そこで、現状の把握も含めて地元事業者に研修会や実地研修などを要請し、取り組んでいく考えはないか。

答 職員が民間的感覚を持つ事は必要だと認識している。協力関係の強化及び相互理解に繋がること、実地研修などで特性や課題、リアルな状況を体験し、理論だけではなく実際の事例、現場の声を学ぶことが出来るため、機会があれば検討していく。

意見集約

町政運営と広聴活動は

町長／
必要不可欠な行政活動

問 議会モニターから執行部側に対しての意見も多くみられるが、その意見の取扱いはどのようにしているのか。また職員提案や公式ラインなどでの意見集約をどの様に取り扱っているのか。

答 モニターの意見は関係課において業務の参考に行っている。ほかの広聴活動についても、回答が求められているものは速やかに対応するように指示し、様々な手段で展開していく。
職員提案は、行政能力の向上を図り、複雑・多様化する町民ニーズに 대응していく上で必要である。



町公式LINE登録はこちら



町公式LINE (イメージ)



川口 憲男 議員

就農支援

農業政策の取組は

町長／就農人口確保に努める

問

基幹産業の1次産業の取組や、就農人口対策は十分か。高齢者等が農業に意欲を持ち、農業所得向上に結び付ける施策は。また、以前取り組んでいた里親制度の活用と雨除けハウスの奨励が必要と考えるが、更なる推進は。

答

就農人口の確保と併せ、野菜や果樹の栽培に必要な土づくり等の生産技術の取得や販売先の斡旋に努めている。高齢者を含めた定年後の町民に着目し、農業に興味のある方に、町営農専門指導員を中心に「定年帰農者応援事業栽培技術研修会」を開催している。

高収益作物の推進策は

町長／サトイモを

重点品目に

問

水稻に代わる高収益作物の推進をどのように考えるか。特に水田の裏作にサトイモの栽培が進みつつあるが、販売・物流の関係団体との調整は。また、1次産業のみならず6次産業化で付加価値を高める施策が必要では。

答

サトイモは第4次農林業いきいきプランで重点品目に選定し、推進している。北さつま農協と町内の青果卸売業者が中心に集荷し、販売先は関西や九州の卸売市場へ出荷している。また、年1回サトイモの機能性や親芋の活用について意見交換会を実施している。



栽培が推進されているサトイモ



サトイモを使用したお菓子

問

基幹産業の確立の取組・付加価値を高める施策は。1次産業の充実や生産性の向上を図り、地域経済力・集客力を高める、より充実した施策の考えは。

答

農業の確立に向けては、農福連携、外国人労働者の雇用、1日アルバイトアプリ等、デイワークの活用、スマート農業機器の積極的導入で省力化を進め、計画目標数値を検証しながら付加価値を高める。農林業の6次産業化は地域ブランド薩摩のさつまの活用で積極的に取り組む。

基幹産業の確立・取組は町長／計画目標の推進を図る



ブランド化された町内産トマト



橋之口 富雄 議員

イベント

経済効果や費用効果は

町長／経済波及効果は大



熱戦を繰り広げた鹿児島代表チーム

問 新型コロナウイルスが5類に移行してから、様々なイベントが開催されている。町内で開催された、かごしま国体や大型イベント等の経済効果や費用対効果などは算出しているのか。

答 町内で開催される、大会関係者と観戦者で、計9645人の参加者数があった。宿泊は町内の施設に12チーム1726人。宿泊費と飲食費等を合わせて2500万円と試算。また、他に8000人の食事代やお土産代など経済効果は大きい。



選手にお弁当を手渡すボランティアスタッフ



選手に声援を送る町内小学生

関係課との連携は町長／業務を分担し連携

問 かごしま国体では推進室と関係団体、関係課の連携が上手く出来ていないように見えるが、どのように捉えているか。

答 円滑な運営をするため、令和4年12月から町長を本部長とした実施本部を設置し、7つの班と16係に編成した。職員とボランティアを合わせた総勢200名超で業務を分担し、競技会の成功に向けて、各班、係の連携を図った。

宿泊施設の誘致を

町長／誘致に努める

問 今回のかごしま国体では県内で宿泊できず、宮崎県に宿泊した方もいると聞いている。これまでの町内のイベントや合宿でも宿泊施設の不足が課題であるが、ホテル等の誘致を行う考えはないか。

答 町内に大きな宿泊施設がないという事は、町内企業や町外からの来町者からも聞いている。町長企業訪問に合わせ、ビジネスホテル等の企業にも声掛けを行い、誘致できるように努めている。

感想の

町長／温かい声をいただきたい

問 かごしま国体を見学に来た地元小学生や町外の方々へ、感想などは聞き取りをしているのか。また、良い意見があれば広報誌等で広く周知するべきではないか。

答 1人ひとりに聞き取りはしていないが、参加チームからは「会場のスタッフの方々の温かさを感じる事ができた」というメールをいただいた。また、周知については、広報さつま1月号で行う予定である。



新改 秀作 議員



体制整備

部活動の地域移行は

教育長／多角的に精査していく

問

部活動指導者の地域移行の進捗状況はどうか。また、指導者への謝礼金を部員の保護者が負担していると聞くが、町として支援を行う考えはないか。

答

令和8年度の実施に向け、6年度は検討委員会でも方向性を定め、7年度に体制整備を行う計画である。保護者負担はクラブチームや部活動でも発生しており、県内も同様の状況。国や県の動向も注視しながら、必要な支援等を様々な角度から精査していく。

社会貢献

ボランティアの推進は町長／今後も充実を図る



毎月開催されているさつまふくしまルシェ

問

ボランティアは諸々の行事及び災害復旧等で欠くことができない人材である。本町において、無償ボランティアと有償ボランティアの活用について違いは何か。

答

一般的にボランティア活動とは自ら進んで行い、報酬がないのは無償ボランティアである。有償ボランティアは支え合いネットワーク互助事業等があるが、人手不足の状況等考えると、様々

な分野で有償を検討する必要があると考える。

問

小・中学生へのボランティア教育はどのようなものか。

答

本町では学校ごとに様々なボランティア活動に取り組んでいる。今後も活動の充実を図り、児童生徒が自発的に社会貢献する心の育成を目指していきたい。

就労支援

障害者就労支援策は町長／部署と連携し推進する

問

現在の支援事業所数と就労率はどうか。

また、事業所の設置場所として耕作放棄地や空き家、学校跡地等を有効に利用して支援できないか。

答

現在、就労支援事業所A型(※1)が2か所、B型(※2)が1か所、地域活動支援センター(※3)が1か所あり、就労率は7.6%である。内容によっては田畑や空き家、学校跡地の利用など関係課と連携をとり進めていきたい。

就労支援事業所

※1

A型事業所：障がいや難病のある人が利用できる障害福祉サービス事業所。利用者と雇用契約を結び、事業所内での生産活動や事業所外での実習を通じ、利用者が一般企業に就職するために必要な知識と能力を身につける支援を行う。

※2

B型事業所：支援内容はA型事業所と同様であるが、雇用契約を結ばず、また、利用条件が異なるなどの特徴がある。

※3

地域活動支援センター：障害者総合支援法にもとづき、障がいのある人を対象として創作的活動・生産活動・社会との交流促進などの機会を提供する支援機関。

河川環境

風物詩のホタル激減

町長／原因究明し対策を講じる



中村 慎一 議員

問 さつま町の風物詩として何万匹・何百万匹ものホタルが見られるホタル舟はこれまで多くの人を魅了してきた。今年河川事務所はホタル激減を公表。交流人口や経済的影響は大きい。町で原因調査や対策は。また、経済的な影響は。

答 町独自の調査はしていないが、ホタルは大変少ない。本年度河川事務所がホタルやカワニナの生息・繁殖状況を調査し、分析予定。町では河川浄化や河川環境にかかる官民一体の協議会を設置したい。また、経済効果の実績は令和元年までの5年間で年平均1100万円程である。

川内川の
水質改善を

町長／復活に向け
対策が必要

問 鮎漁は昭和48年頃に比べて10分の1に減少、原因はダム湖底のヘドロが流出し川底に蓄積、餌となる苔が生えずカワニナも鮎もホタルも棲めなくなったと聞く。ダム湖の曝気(※1)増設や球磨川の瀬戸石ダムに做い、湖底の浚渫(※2)等ダムや放流水の水質悪化対策が必要では。

答 今年の鮎漁は支流の中小河川が主流。私も長年川内川を見てきたが昔の川ではない。協議会で地元住民の声を訴えながら関係者と連携していきたい。町の中心を流れる川内川の観光資源としての復活に向けて協力関係の下に対策を講じたい。

ホタルも鮎も
風物詩に

町長／しつかり
進める

問 昨年9月の台風14号では、ダムの洪水調整で放流がなされ、落ち鮎の大事な時期に川の濁りが25日間戻らず影響が大きかったと聞く。やむを得ないと思うが、今、川舟も鮎の友釣りも見ない。支流を含めて、ホタルも鮎も町民挙げて風物詩に育てる取組が必要では。

答 自然を生かした取組をしつかり進めたい。
※1 曝気(ばつき)：水に酸素を送り込む浄水処理工程の一種。
※2 浚渫(しゅんせつ)：港湾・河川などの底面をさらって土砂などを取り去る土木工事。

文化振興

歴史と文化の町おこしを

町長／後世に

引継ぐ事が大事



貴重な観光資源のホタル舟

問 地域で守られてきた石仏や六地藏、墓碑など、標柱や説明板もなく忘れられていくものもある。町の指定文化財や埋蔵文化財等含めて伝承だけではなく研究を進め、地域の風土や歴史文化の情報を発信し、町おこしに繋げる必要がないか。

答 67町指定文化財はが宮之城248、鶴田122、薩摩170、計540か所あり、年次的に管理している。地域からの情報が必要で、関係団体との連携は欠かせない。調査研究を進め、情報発信を行いたい。後世に引継ぐ事は大事で新町20周年の節目に町史編纂も協議したい。



有川 美子 議員

教育支援

さつまる〜ムとは

教育長／心のエネルギー蓄える場

問

2年半前から学校に行きづらい子ども達の実態調査を行ってきた。在籍校へ登校しづらい子ども達への教育委員会の対応や考え、今後の支援について問う。学校教育における適応指導教室さつまる〜ムの位置づけと開設意義は。

答

不登校や不登校傾向等の児童生徒が対象で集団生活への適応力向上、在籍校へ復帰、社会的自立を目指す指導・支援をする。開設意義は、少数数の学習支援等や基本的な生活習慣の改善、不安や課題を乗り越え自分のペースで心のエネルギーを蓄えることと考

問

適応指導教室さつまる〜ムに通う子ども達の環境（ハード面・教育環境）は最善だと考えているのか。また子ども達の検診や学校行事等への参加はどうしているのか。



答

落ち着いて学習や活動に取り組めるよう、閉校した学校の机やイス、棚等を設置し、計画的に環境整備をしている。検診は、対人関係の不安等のある子ども以外は概ね終了し、学校行事の合唱コンクール等では、ほとんどの児童生徒が、参加・見学ができてい

問

保護者に行った調査では、さつまる〜ムを知らない、学校から案内されないとの声がある。教育委員会と学校は、入学時や学年が変わるとき、長期休暇前後などの適切な時期に、周知を図るべきと考えるが、実際はどうしているのか。

答

情報が伝わっていないことはあってはならず、当該学校へ早急な対応を指示し、管理職研修会においても指導していく。教育委員会でも今後必要な情報として、さつまる〜ムや北部児童相談所等の案内を今学期終了前に全ての児童生徒・保護者に配布し、周知していく。

問

一、朝、さつまる〜ムへ通学した生徒が、午後から中学校へ通学を希望しても距離が遠い。距離を解消することはメリットがあると考えるが、開設場所を移転する考えはないか。
二、移転には予算が必要となる。町長の考えは。

開設場所の移転を
教育長／移転の有無を検討する



答

一、（教育長）場所については、立地や設備、さつまる〜ムの登校状況等や、各学校への距離も勘案しながら、どこが学びの場として適しているのか、移転の有無も含め、あらゆる可能性について検討する。
二、（町長）新たな場所が決定すれば、必要な環境整備等対応していく。

総務厚生常任委員会 所管事務調査

令和5年11月8日から11月9日の日程で、総務厚生常任委員会の先進地視察研修が行われました。

●視察先
熊本県合志市

●内容
まちづくり
(こうし未来研究所の
実施事業等について)

こうし未来研究所は、平成27年に合志市等の11団体による合同出資により誕生したまちづくり会社です。

事務所があるルーロ合志は旧西合志町役場であり、テナントビルに用途変更し、指定管理を受け、施設の管理だけでなく建物内にマイクロオフィスや coworkingスペースを設け地域に新たな雇用、地域産業の場を創出しています。また、空き家対策では、研究所職員が宅建資格を取得し、情報収集・相談窓口開設・売買・賃貸

借中介等を行い、空き家の発生抑制と利活用を官民連携で展開しています。



視察研修(合志市)

●視察先
福岡県那珂川市

●内容
ふれあいこども館の
運営、実施事業

ふれあいこども館は市直営の施設であり、地域子育て支援拠点機能と児童館機能を併せ

持つ複合児童施設です。こども館では、未就学児とその保護者を対象としたイベントのほか、保護者向けの講座、異年齢交流を組み込んだ様々なプログラムも実施しています。また、遊び場としての機能だけでなく、中高生の居場所づくりとしても活用されています。

●視察先
佐賀県基山町

●内容
子育て支援施策、基
山つ子みらい館の運営

子育て支援策では、出会いから子ども政策と考え、婚活・住まいは定住担当と、就職は、庁舎内の職業紹介所と連携し、切れ目のない支援を行っています。

みらい館は天候に係なく遊べるプレイルームを無料で開放し、親子で遊べる季節ごとのイベント等が開催されています。また、子

育てコンシェルジュが常駐し、来訪者がいつでも育児相談可能な体制を整えています。

調査を通して、いずれの自治体も思い切った覚悟のある決断、そして施策を実施する実行力を持っていました。自治体にあった施策や補助事業等を模索、活用し、官民一体となったまちづくりが必要だと感じました。



ふれあいこども館視察(那珂川市)

第5回モニター会議 (令和6年1月10日)

12月定例議会が終わり、第5回目の議会モニター会議が開催されました。

議会を傍聴(視聴)をして

- ・今回の議会は、議員が事前にはリサーチされた資料を基に考えを述べる様子も見られ、非常に良い議会だったと感じた。
- ・モニターから出た意見を議員や関係課にも繋いでいただいているという事であるが、議員の皆さんはどのような捉え方をされているのか。

議会だよりに関して

- ・前回号であなたも1日議員の記事が掲載されていたが、特集記事等は注目する読者も多いと思うので、誌面の始めの方に掲載した方がより読者も増えるのではないのでしょうか。



第5回モニター会議

文教経済常任委員会

所管事務調査

令和5年11月13日から11月14日の日程で、文教経済常任委員会の先進地視察研修が行われました。

●視察先
大分県豊後高田市

●内容
移住定住の取組

定住支援では、空き家リフォームのための費用助成、空き家バンクに登録してもらえ、物件を紹介した方に対する奨励金、市外からの転入や子育て世代の転入、県外から親や妻の故郷への転入、県外から単身女性の転入などに引越し費用の助成、市内事業所勤務による家賃補助、Uターン者への住宅改修補助、マイホーム新築奨励金など多種多様な施策を講じています。

特に、子育て支援等の財源には、約4億5000万円のふるさと納税のうち、半額の約2億2500万円を充



視察研修（豊後高田市）

●視察先
福岡県豊前市

●内容
危険家屋除去の取組

老朽危険家屋の除去促進では、危険家屋等の解体費補助に加え、解体後の土地に係る固定資産税の減免を行っています。平成25年度に取組を開始してから

300件の危険家屋調査を行い、補助金対象件数は160件であるが、そのうち補助金申請をされたケースは14件です。

また、固定資産税の減免対象件数は161件であり、減免申請されたケースは106件となっております。固定資産税の減免については、家屋解体後の土地には軽減制度が適用されなくなるため解体を渋るケースもあることから、解体後の固定資産税減免について制度化するため議員提案により条例を制定したとのことであります。

調査を通して、豊後高田市の「移住定住の取組」は全国でもトップクラスの支援策を講じ、市の目指す未来が如実に表れた施策であり、その本気度に圧倒された内容であった。本町でも効果的な施策を講じ、移住定住への取組を促進する必要があると感じました。

また、豊前市の「危険家屋除去の取組」は、市独自の制度を創設し、所有者の立場に立った危険家屋の除去に取り組んでいるが、本町でも危険家屋の減少につながるような制度創設が必要ではないかと感じました。



視察研修（豊前市）

議会モニター制度運用中

議会に届け、町民の声

モニターから多くのご意見が寄せられましたので、一部を抜粋して掲載します。

第4回モニター会議（令和5年11月21日）

議員報酬と政務活動費について、議会モニターへ意見聴取を行いました。

議員報酬について

- ・今の額が適当と考えるが、世の中の情勢を見た時若干の引き上げは必要。
- ・最終的には議員の皆さんが自分たちで決定することになると思う。そこについては自分たちの日頃の活動を自分達で評価し、判断されるのが適当かと思う。

政務活動費について

- ・熱心に議員活動に取り組んでいる人には、それに伴う活動費が若干必要なのかなと感じる。
- ・必要ないと思う。適正な運用や用途の透明性が確保されるのか疑問である。



議会モニターの意見はHPにも掲載しています

議 会 活 動

令和5年 11月2日	行政視察受入(長島町)
6日	行政視察受入(福岡県川崎市)
7日	議会広報研修会(鹿児島市)
8日	総務厚生常任委員会
9日	所管事務調査
10日	九州電力原子力発電所視察
13日	文教経済常任委員会
14日	所管事務調査
24日	防衛講話受講
令和6年 1月19日	Nitterra日特 スパークテックWKS視察
24日	議員研修会(鹿児島市)

令和6年1月1日に発生した、令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた皆様に哀悼の意を表し、併せて被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

さつま町議会議員一同

令和6年第1回(3月)定例会は2月26日開会予定です。

3月定例会予定 議運…議会運営委員会、全協…全員協議会

日	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20	21 議運	22 全協	23 天皇誕生日	24
25	26 本会議 (開会日)	27	28	29	3/1	2
3	4	5	6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9
10	11 本会議 常任委員会	12 常任委員会	13 常任委員会	14 常任委員会	15	16
17	18	19	20 春分の日	21	22 議運 全協	23
24	25	26 本会議 (開会日)	27	28	29	30

日程は変更になることがあります。
詳しくは議会事務局(24-8911もしくは53-1111)にお問い合わせください。

- 日程等は、防災行政無線放送や町ホームページで事前にお知らせいたします。
- 鶴田支所、薩摩支所のロビーに設置してあるテレビやインターネット(YouTube)で、本会議の中継を視聴することができます。



QRコードを読み取るとライブ中継画面のページが表示されます。

編集後記

新しい年を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類に移行され、制限のない活動が出来るようになり、地域経済も少しずつ明るい兆しが見えてきました。今年も辰年です。厳しい時代の中にあっても昇り龍のように力強く飛躍する年となるよう、町と地域を盛り上げていきたいと思います。

これからも議会だよりの紙面を活用して様々な議会情報を発信し、町民の皆さまに親しまれる議会だよりにしたいと思っておりますので、今年もよろしくお願いたします。

議会広報特別委員会

委員長 有川美子
副委員長 平山俊郎
委員 橋之口富雄
委員 上別府ユキ



《表紙紹介》

令和6年1月14日紫尾区で小正月行事である「もぐら打ち」が行われました。地元の子供たちが地域内の家を、稲わらを巻きつけた棒で庭先をたたいて回りながら、1年の豊作を願いました。